

## 質問順

## 第494回 平成29年9月定例会 一般質問通告一覧表

## 富士見町議会

番号	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者
1	10	矢島 尚	(1) JR富士見駅南北の導線にエレベーター新設整備を	① JR富士見駅と北側の町民センターの導線に足の不自由な方や高齢者、またベビーカーを持つ子育て世代の方々が強く要望しているエレベーターを整備する考えはないか。	町長
				② 現在のJR富士見駅との共同整備は、以前駅乗降客数が増えなければ難しいと聞いたが、それは事実なのか。	
				③ 共同整備が不可能な場合、町独自でもやるべき事だと思う、県や国へ補助制度などの働きかけはできないものか。	
		(2) 世界で活躍する富士見町出身者を町のPR大使にする考えは	① 現在、富士見町出身者でジャンルは様々だが、世界で活躍している方が何人かおられますが町はその方々を把握しているか。	町長・教育長	
			② 日本国内、全国大会出場者に対する賞や報告は新聞報道などで目にするが、世界で活躍、その方々本人や、ご家族に対し何らかの賞などは考えた事はあるか。		
			③ 富士見町の宝だと思うが、スポンサー的な援助はできないか。また町のイベント参加や体験話など小中学生への講演会開催の考えはないか。		
2	9	小林 市子	(1) 都市計画や土地利用計画に関する制度の見直しと調査について	① 企業誘致政策を進めて来た時代から社会情勢は大きく変化している。将来に向け変化に対応した、雇用環境の活性化や企業進出の受け入れ対策は。	町長
				② 国道沿いにある吉原地籍の荒廃が進んでいる。将来に活かす土地利用の可能性を探る方策とゾーン計画等の基盤づくり対策は。	
				③ アクセスが良い諏訪南インター周辺の土地を、企業の団地化ゾーンとして集積するために都市計画及び土地利用計画、用途地域の見直しをする考えは。	
		(2) ふじみ分水の森公園の維持管理、危機管理について	① ふじみ分水の森公園に関する整備計画検討委員会の任期が切れたままであり、関係者の高齢化が課題。会の再編と人材確保の育成が必要では。	町長	
			② 多くの住民や観光客にも「ふじみ分水の森」を、癒し空間や交流の場として提供し、町自慢の地域資源として広く発信できないか。		
3	5	三井 新成	(1) 町長選挙の主要施策について	① 産業振興における経済力向上を図る施策の優先順位とその内容は。	町長
				② 工業施策における工場建設適地のインフラ整備はどのようなプランを考えているか。	
				③ 観光における強みとしてアクセスの良さとしているが町内道路環境をどう考えているか。	
				④ 子育て、教育支援の充実の他に人口対策に関する政策をどのように考えているか。	
		(2) 町内の大型公園について	① 2つの公園の今後の利用目的をどこに置き整備をしていく考えか。	町長・教育長	
			② (仮称)ゆめの森公園について予算不足となった原因と責任は、どこにあると考えているか。		
4	3	小池 勇	(1) 「新しいまちづくり係」を再度設置する考えはないか	① 「新しいまちづくり係」設置に至った経過	町長
				② 6年間の評価	
				③ 「新しいまちづくり係」を再度設置する考えはないか	
		(2) 小中一貫教育を求める	① 2015年度に予定されていた小中学校の大規模改修はどうなったか	教育長	
			② 町全体の小中学校を統合した一貫校を検討する考えはあるか		
			③ 小中一貫教育をどのように考えるか		

## 質問順

## 第494回 平成29年9月定例会 一般質問通告一覧表

## 富士見町議会

番号	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者		
5	8	加々見 保樹	(1) 新町長の町政運営について	① 公約に掲げた「産業振興・医療福祉の充実・子育て教育の支援」、具体的にどのように実行していくのか。	町長		
				② 前町長の政策で継続するもの、廃止(見直し)するものは。			
				③ 議会との関係をどのように構築していくのか。			
				④ 高齢者、身障者のために富士見駅のホームにエレベーターを設置するつもりはあるか。			
				⑤ 弾道ミサイル落下に対する訓練実施の考えは。			
				⑥ 副町長を任命するにあたり、自らの経験をもとにどのような人物を選びたいか。			
		(2) 地方公会計について	① 統一的な基準による公会計の整備を平成29年度までにすべての地方公共団体で作成せよとの国からの通達であるが、実際必要性を感じているのか。	町長			
			② 「総務省改定モデル」による財務書類(貸借対照表他)4表を作成しているが財務管理、予算編成等に活用しているのか。				
			③ 固定資産台帳を作成するにあたり、資産の評価(特に町道)はどのように行ったのか。				
			④ 複式簿記では仕訳票を作成する作業が生じるが、日々仕訳するのか、それとも月末、期末に一括仕訳しているのか。仕訳は各担当事業課(現場)で行っているか。				
			⑤ 資産管理と正確な決算処理をするためには棚卸が不可欠であるが、一定のルールに則って棚卸を行っているか。				
		(3) 教育行政(集団登山)について	① 富士見中学校で今年度集団登山を廃止したが、廃止に至る経緯・理由を。	教育長			
			② 廃止に対する、生徒、父兄の反応は。				
			③ 教育長自身の今回の決定に対する考えは。				
			④ 集団登山に充てていた登校日数の代替は。				
		6	2	川合 弘人	(1) 国民の祝日「山の日」を、町と町教育委員会はどうか考えているのか。富士見中学校が伝統ある集団登山を、諏訪地方の他校に先駆けて廃止した理由は	① 富士見中の集団登山は高原中時代にさかのぼって、何年間続いてきたのか。昨年度までの日程や目的地の状況は。旧南中の状況も同様に。	町長・教育長
						② 廃止は、どこで、どのような協議を経て、いつ決まったのか。また、メディアに対して廃止の公表を抑えてほしいと要請した理由は。	
						③ 教育委員会の見解は。定例委員会で協議はしたのか。	
④ 同窓会、保護者会へは、事前に説明したのか。							
⑤ ふるさとの山に親しむ「学校集団登山」の教育的効果をどうみているのか。							
⑥ 入笠山への日帰り登山という選択肢はなかったのか。							
⑦ 名取町長は、「ふるさとの山が幼少期の自分を育んだ。今も野山を駆け回っている」と立候補表明の演説で強調されたが、母校の集団登山廃止をどうみるのか。							

## 質問順

## 第494回 平成29年9月定例会 一般質問通告一覧表

## 富士見町議会

番号	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者			
6	2	川合 弘人	(2) 富士見町の白谷から湧き出る天然水を原水に商品化し、ペットボトルで販売した独自ブランド「水自慢1110白谷」の復活を	① いつ、どのような理由で販売を中止したのか。何年間、販売したのか。総生産量は。	町長			
				② 水環境保全を推進するシンボル、防災備蓄用としてなどの役割を担った。東日本大震災の被災地にも支援物資として届けた経緯がある。同じ目的で、生産を再開できないか。				
				③ 茅野市は「蓼科高原のおいしい水」を商品化した。さががけである富士見町は、その有効性を再認識して、「水自慢」を復活してほしい。新年度予算に事業費を盛ることはできないか。				
			(3) 太陽光発電施設の町内への設置計画は。入笠湖近く、田端区下流域などへのメガソーラー計画の状況は	① 50kw未満の太陽光発電施設の設置計画が、境地区を中心に各所で発生していると聞く。町がこれまで把握しているのは何件で、その規模は。		町長		
				② プレミア価格が過ぎ去った現在も、計画が進行している現状を町はどうみるか。				
				③ 入笠湖近くへのメガソーラー建設計画が浮上してから数年を経過している。着工と完成時期などについて、町は把握しているか。着工が遅れている理由は。地元集落の反応は。				
				④ 田端区の下流域に1.5メガの太陽光発電施設の建設計画がある。景観や災害などに関する町としての対応は。				
				⑤ ガイドラインを見直し、強化する考えは。				
			(4) 多目的交流広場「ゆめの森」(仮称)の建設費が4000万円不足した理由は	① 当初予算化した1億5000万円の中に、遊具、案内板の設置費用も含まれていたのではなかったのか。			町長・教育長	
				② プロポーザルとの打ち合わせが不十分だったのはなぜか。				
				③ 6月までに着工するように、理事者が指示した理由は。				
				④ 2分の1の交付金を活用して総事業費5000万円を費やす休憩所の建設に問題はなかったのか。				
⑤ 総工費1億5000万円の事業に対し、3割に相当する4000万円の事業費不足が明らかになるということは、前代未聞であり、事業の計画段階に問題はなかったのか。行政トップの責任問題にならないか。								
7	7	名取 武一	(1) 前小林町政との関係について	① 小林町政をどう評価し、どう批判しているか。	町長			
				② 小林町政について、引き継ぐ面と改める面は。人口政策、福祉関係、子育て・教育関係に分けて答弁を。				
			(2) 子どもの医療費無料化の拡充について	① 諏訪圏域で原村、下諏訪町などで実施している子どもの医療費無料化を18歳まで拡充できないか。	町長			
			(3) 大学生のための奨学金について	① 3月議会で前町長は、諏訪市などに劣るような制度は見直したいと言った。新町長の考えは。	町長			
				② 諏訪圏域内で競い合うのも大事だが、諏訪広域として地元出身者が諏訪圏域に戻れば、諏訪広域として半額補助、更に戻った市町村が半額補助するような、奨学金体制は作れないか。				
			(4) 国保料について	① 厚労省は国保の都道府県化に向け、第3回試算の方針を通知した。一方県内では35%の市町村が国保料が上昇すると報道された。富士見町の状況は。	町長			
				② これを機会に、「資産割」をはずし、3方式にすべきとの考えもあるが。				
			8	1	名取 久仁春	(1) 遊休農地の有効活用について	① 遊休農地の把握方法は？	町長
							② 把握後のアクションは？	
							③ 現在の借り手と貸し手の関係は？	
							④ 農業法人の町の農業生産額に占める割合は？(5年前との比較は？)	

## 質問順

## 第494回 平成29年9月定例会 一般質問通告一覧表

## 富士見町議会

番号	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者
8	1	名取 久仁春	(2) (仮称)ゆめの森公園について	① この公園を作る意義は何処にあると考えているのか？	町長
				② 公園利用者は一日何人を想定しているのか？	教育長
				③ 新規の大型遊具の対象年齢は？	
9	4	五味 高幸	(1) 新町長の基本政策の詳細は	① 重点政策として「産業の振興」、「医療・健康・福祉の充実」、「子育て、教育の支援」の3点を挙げられたが、具体的構想は。	町長
				② 子育て・教育支援の充実では、27年の12月の一般質問でも伺った第2子以降の保育料に関して、無料化を含めた再検討は。又、就学援助制度の新入学用品費への取組は。	
				③ パノラマスキー場の運営に関する基本的な考えは。	
				④ 一応の完成を見た花アプリの今後の対応と利活用は。又、新規就農者支援及び農業の活性化の為のアプリ開発に変わり、経験者によるアドバイザー的組織構築の検討は出来ないか。	
	(2) 中学校集団登山廃止の経緯は	① 集団登山に付いて教職員・保護者・生徒それぞれどの様に捉えていて、教育委員会としてはそれをどう把握しているか。	教育長		
		② 教育長として、集団登山、スキー教室等の野外教育の是非についての考えは。			
		③ 最終的に廃止とした要因は。			
(3) ドローンの活用とオペレータ養成の検討は	① 最近ドローンの利活用に付いて注目が集まっているが、町として導入効果等を検討する考えは。	町長			
10	6	織田 昭雄	(1) 新町政への取り組みについて	① 富士見駅前の活性化と都市計画、公共施設総合管理計画に対する町長の取り組み姿勢は。	町長
				② 富士見町開発公社を町長としてどの様な経営方針で進めるのか、前町政との明確な違いは。	
				③ 森のオフィスやカシス、ブドウの栽培やワインバレー構想など未完成事業の進め方の考えは。	
				④ (仮称)ゆめの森公園の着工後に明らかになった計画のずれをどう解決していくのか町長の考えは。	
	(2) 富士見町の地方創成戦略は何を柱とするか。	① 町の人口問題、少子高齢化対策に対する町長の考えは。	町長		
		② ボトムアップ型リーダーシップと民意の積み上げによる町政運営の具体的な方策は。			
	(3) 渡辺別荘前の花壇用地について	① いまだに施工されていない理由はなにか。	町長		
		② 花壇計画に問題があるのか、それとも計画は白紙に戻すのか町長の考えは。			
	9月11日(月) 5名 1番～5番 9月12日(火) 5名 6番～10番				